

みんなで考える

見守り座談会 ～孤立死をなくそう～

町会も

マンションも

警察も

専門機関も

区役所も

みまりのめ



以前より、町会では孤立死が続いており、地域内の大型マンションでも同じような課題がでてきました。

近所との関わりがなく、孤立している方が他にもいる、町会だけではなく、マンションも巻き込んで、住民で考えていきたい・・・という役員の思いから‘見守り座談会’がはじまりました。

中野 みんなで やってみよう!



平成30年11月と12月の2か月連続で、町会長や民生委員、マンション住民をはじめ区役所、警察、専門相談機関、移動スーパーとくし丸など延84名が参加し、「中野地域見守り座談会～孤立死をなくそう～」を開催しました。

第1回は、見守り相談室から地域の中で起こった孤立死事例や一命をとりとめた事例を共有した後、普段の見守り活動で感じていることを話し合いました。‘民生委員活動’や‘マンションの近所づきあい’、‘近所とつながりのない方への関わり方’など、活発な意見交換が行われました。

第2回は、見守り活動者の中で知りたいという意見が多かった、民生委員さんの役割や6町会、桜宮リバーシティコープ21の活動を紹介しました。その後、地域としてやってみたいこと、取り組みたいことを検討しました。

最後にまちづくり協議会の高橋会長から「見守り活動者が話し合う場を続けていきたい」「町会の班長さんにも活動を周知して、一人でも多くの方に気づきのめをもっていただきたい」と熱く語りかけました。